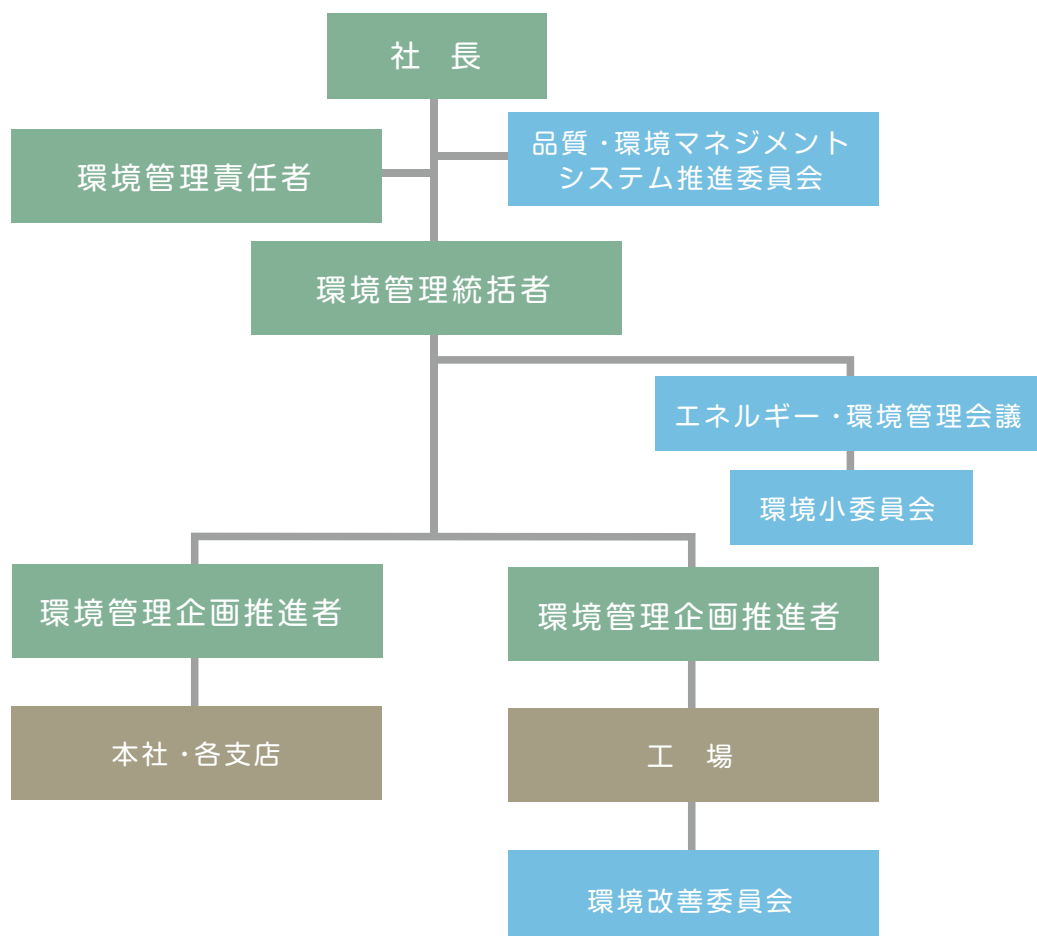


環境マネジメント

環境管理体制



省エネパトロール

各工場の省エネに関する改善を一層促進するため、他工場のエネルギー管理関係者が持ちまわりで省エネパトロールを行っています。このパトロールや省エネ研修会で得られた知識、情報を生産活動におけるエネルギー使用量の削減につなげています。写真は二コ精密機器における省エネパトロールの状況です。自部門だけではなかなか気づかない省エネのネタが抽出され改善が行われました。



環境基本方針

新潟原動機は地球環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、商品の開発、製造及びサービスが環境に与える影響と外部の環境状況が組織に影響を与える可能性を的確に捉え、環境に配慮した企業活動の推進と、商品及びサービスを提供することにより、全員参加で次世代のため豊かな地球環境の保全に社会の持続可能な発展に貢献することを環境の基本方針とする。

1. 省エネルギー・省資源を推進してライフサイクルを通じて環境負荷を低減する商品の開発・普及に努め、事業活動において継続的な経営資源の投資により、廃棄物の削減と資源のリサイクルに取り組むとともに、地球温暖化の防止に努めます。
2. 環境側面に関連する法規制及び地域社会との協定等を順守し、化学物質の管理とともに、環境負荷低減への継続的な改善を行い、環境汚染物質の流出防止のため予防処置を図ります。
3. 本環境方針及び環境改善活動に関しては、環境報告書等で社内外に情報を公開し、地域社会及び広く当社を取り巻く関係者との共生を図ります。
4. ISO14001 に適合した環境マネジメントシステムを各部門で構築し、維持するとともに、このシステムが有効に機能するよう継続的に改善を行います。
5. 本環境方針と整合する環境目標の設定及びレビューのための仕組みとして各層において期毎に到達すべき目標を設定し、その目標の達成に向けて努力します。
6. 本環境方針を当社及び関連する会社の全員に理解させ、教育を通じて環境意識の向上に努めるとともに、この方針を適切に持続するため定期的にレビューを行います。

環境目標

環境基本方針に基づき、生産部門においては生産活動における省エネや工数低減を主体に、前年度対比原単位当りの原油換算エネルギー使用量 1 %削減を環境目標に活動を展開しています。また、本社・支店等の事務所部門においては、ムダエネルギーの排除、室内温度の適正化など環境意識の向上を図り、電気使用量 1 %削減目標で活動しています。

EMS 活動

●内部監査 現地メンテナンス工事

2014 年度の品質・環境内部監査は、各センターに対しシステムの適合性、及び有効性に対し監査が行われました。写真は某排水機場におけるメンテナンス現場の監査状況を示します。軽微な改善要望事項が数点ほどありましたが、工事作業での緊急対応キットの準備、廃棄物の分別など良い管理体制でメンテナンスが実施されていることを確認しました。

●品質・環境内部監査員教育

品質・環境内部監査員教育を 4月18日、21日の二日間にわたり総勢 31 名（新人監査員 14 名含む）の参加で開催されました。前年度の品質・環境監査の結果の確認。過去3年間の ISO14001、9001 の審査内容の確認を行い、各部門の良い点、改善すべき点を内部監査員共通の情報として確認しあいました。今年度は重点部門監査を行い、12 月までに完了する予定です。内部監査を通じ環境保全の取り組みの一層の浸透を図っていきます。



内部監査 現地メンテナンス工事の様子



内部監査員教育の様子